

33. 臨床研修指導医（指導医）等の氏名等

病院施設番号： 030902

臨床研修病院の名称： 公立八鹿病院

| 担当分野 | 氏名 | 所属 | 役職 | 臨床経験年数 | 指導医講習会等の受講経験 有：○ 無：× | 資格等 | プログラム番号 | 備考 1 プログラム責任者 2 副プログラム責任者 3 研修実施責任者 4 臨床研修指導医 (指導医) |
|-------------------|-------|------------------------|------------------------------|--------|----------------------------|--|-----------|--|
| 脳神経内科 | 西村 正樹 | 公立八鹿病院 | 院長 | 40 | × | | 030902604 | 3 |
| 内科 救急科 地域医療 | 黒田 達実 | 公立八鹿病院 | 人材育成センター長 内科主任部長 救急科部長 | 33 | ○ | H25.11.30平成25年度プログラム責任者養成講習会（厚生労働省後援）修了 H29.2.4地域医療に重点を置いた近畿厚生局指導医講習会修了 | 〃 | 1, 4 |
| 内科 | 大畑 俊裕 | 公立八鹿病院 | 内科部長 | 30 | ○ | H18.1.29平成17年度第2回兵庫医科大学病院臨床研修指導医養成講習会修了 | 〃 | 4 |
| 外科 | 西田 勝浩 | 公立八鹿病院 | 副院長 外科部長 | 37 | ○ | H18.5.18第43回新臨床研修指導医養成講習会修了 | 〃 | 4 |
| 整形外科 | 元津 康彦 | 公立八鹿病院 | 院長補佐 整形外科部長 | 39 | ○ | H19.10.8平成19年度洛和会音羽病院指導医養成講習会修了 | 〃 | 4 |
| 小児科 | 井代 学 | 公立八鹿病院 | 小児科部長 | 20 | ○ | H20.10.13平成20年度洛和会音羽病院指導医養成講習会修了 | 〃 | 4 |
| 脳神経外科 | 福森 豊和 | 公立八鹿病院 | 副院長 脳神経外科部長 | 49 | ○ | H23.2.26平成22年度神戸大学医師臨床研修指導医講習会修了 | 〃 | 4 |
| 緩和ケア科 地域保健 | 岸本 弘之 | 公立八鹿病院 公立八鹿病院健康センター | 緩和ケア科部長 健康センター長 | 43 | ○ | H18.2.5 島根県臨床研修指導医講習会修了 | 〃 | 3, 4 |
| 耳鼻咽喉科 | 谷本 俊次 | 公立八鹿病院 | 耳鼻咽喉科部長 | 35 | ○ | H23.12.10平成23年度神戸大学医師臨床研修指導医講習会修了 | 〃 | 4 |
| 麻酔科 地域保健 | 富 勝治 | 公立八鹿病院 公立八鹿病院老人保健施設 | 管理者 施設長 | 48 | ○ | H20.12.7第65回新臨床研修指導医養成講習会修了 | 〃 | 3, 4 |
| 麻酔科 | 林 行雄 | 公立八鹿病院 | 副院長 麻酔科部長 | 41 | ○ | H21.9.5大阪大学医学部附属病院主催平成21年度臨床研修指導医養成講習会修了 | 〃 | 4 |
| 放射線科 | 小山 司 | 公立八鹿病院 | 副院長 放射線科部長 | 42 | ○ | H20.10.26第1回鳥取大学卒後臨床研修指導医講習会修了 | 〃 | 4 |
| 総合診療科 | 田村 邦彦 | 公立八鹿病院 | 総合診療科部長 | 32 | ○ | H18.9.18第2回松江赤十字病院指導医講習会修了 | 〃 | 4 |
| 病理（CPC） | 北村 幸郷 | 公立八鹿病院 | 非常勤医師 | 40 | × | | 〃 | |

※ 「担当分野」欄には、様式A-10別紙3の臨床研修を行う分野及び病理（CPC）を記入すること。

※ 「所属」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が所属する病院又は施設の名称を記入すること。

※ 「資格等」欄には、受講した指導医講習会名称や、取得した専門医資格等について記入すること。

※ 「プログラム番号」欄には、臨床研修指導医（指導医）等が担当するすべてのプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

※ プログラム責任者、副プログラム責任者、研修実施責任者及び臨床研修指導医（指導医）については、「備考」欄にそれぞれに応じた番号を記入し、併せてプログラム番号を記入すること（プログラム番号を取得していない場合には研修プログラムの名称を記入すること。）。

* 研修実施責任者・・・協力型臨床研修病院又は臨床研修協力施設において、当該施設における臨床研修の実施を管理する者

* 臨床研修指導医（指導医）・・・研修医に対する指導を行う医師であり、7年（84月）以上の臨床経験及び指導医養成講習会等の受講経験を有する者

※ 地域医療重点プログラムにおいては、地域医療の指導医を必ず記載すること

※ 欄が足りない場合には、コピーにより対応し、「(No.)」欄にページ数を記入すること。